

静社協第483号
平成23年9月13日

静岡県理学療法士会会長 様

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
会長 上島 清



「地域包括ケアシンポジウム」の開催について（依頼）

日ごろ、本会の事業の推進に御協力くださり、感謝申し上げます。

さて、本会では、県内の医療・保健・福祉関係の職能者等が一堂に会した「健康福祉推進ネットワーク会議」を設置し、高齢者や障害者など生活上の支援を要する方々に対する支援のあり方について研究協議を行っています。平成20年度からは特に「地域包括ケア」に焦点をあて、協議を進めてきました。

このたび、県内の医療・保健・福祉関係者間で、地域包括ケアに関する最新の施策情報と先進的な取組内容を共有することを目的に、「地域包括ケアシンポジウム」を開催することといたしました。

つきましては、貴会会員への周知について御協力くださるようお願い申し上げます。

なお、本シンポジウムは平成23年3月12日に開催を予定していたものを再度企画するものです。

記

- 1 開催日時 平成23年11月26日（土）14:00～17:00
- 2 開催場所 は一とぴあ清水 6階多目的ホール
静岡県清水区宮代町1-1 電話 054-371-0294
- 3 テーマ 基調講演「地域包括ケアの実現に向けて(仮)」
シンポジウム「地域包括ケアの実現に向けた多職種協働について」
- 4 その他 ・ 貴団体会員への周知にあたっては、必要部数を下記担当まで御指示いただければ、本会で印刷のうえ、貴団体事務局へ送付させていただきます。

420-8670
静岡県葵区駿府町1-70
静岡県社会福祉協議会
地域福祉部／曾根
TEL054-254-5224
FAX054-251-7508
E-mail:makoto_sone@shizuoka-wel.jp

地域包括ケアシンポジウム

1 目的・主旨

近年、少子高齢化や核家族化の一層の進行、さらには独り暮らし高齢者世帯の増加など、社会構造が急激に変化してきており、医療・介護・福祉に焦点を当てた様々な議論がなされています。

平成23年に改正された介護保険制度においては、そのメインテーマとして、「地域包括ケア」システムの構築が掲げられていますが、その実現のためには、医療・保健・福祉関係者の相互理解と連携が必要不可欠です。

このたび、県内の関係職能者、行政担当者が一堂に集い、最新の施策情報と先駆的な取組内容を共有し、今後のあり方について協議することを目的に、このシンポジウムを開催します。

2 主催

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 / 健康福祉推進ネットワーク会議

※健康福祉推進ネットワーク会議について

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会では、県内の医療・保健・福祉関係の職能者等が一堂に会した「健康福祉推進ネットワーク会議」を設置し、高齢者や障がい者など生活上の支援を要する方々に対する支援のあり方について研究協議を行っています。

(構成団体)

静岡県社会福祉士会、静岡県介護福祉士会、静岡県精神保健福祉士協会、静岡県医師会、静岡県歯科医師会、静岡県薬剤師会、静岡県看護協会、静岡県作業療法士会、静岡県ソーシャルワーカー協会、静岡県理学療法士会、静岡県介護支援専門員連絡協議会、静岡県歯科衛生士会、静岡県医療ソーシャルワーカー協会、静岡県栄養士会、静岡県地域包括・在宅介護支援センター協議会、静岡県（順不同）

3 後援

社会福祉法人静岡市社会福祉協議会

4 日時

平成23年11月26日(土) 14時~17時 ※13時30分受付開始

5 会場 ※公共交通機関でお越しください。

はーとぴあ清水 6階多目的ホール

静岡市清水区宮代町1-1 電話 054-371-0294



事務連絡
平成23年9月13日

静岡県理学療法士会 様

静岡県社会福祉協議会

聖隷クリストファー大学公開セミナー
「災害時の専門職連携」開催について(周知協力依頼)

日ごろ、本会事業の推進につきましては、多大な御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、別紙のとおり聖隷クリストファー大学から、標記セミナー開催について周知協力依頼がありました。

つきましては、貴会会員への周知（時間がないため、ホームページ・メールマガジン等）について、御協力くださるようお願い申し上げます。

※電子データが必要な場合は、下記アドレスまで御請求下さい。

担当
地域福祉部地域づくり課
曾根
TEL 054-254-5224
makoto_sone@shizuoka-wel.jp

2011年9月2日

静岡県社会福祉協議会
事務局長 様

聖隷クリストファー大学
保健福祉実践開発研究センター
センター長 山本 誠

2011年度公開セミナー「災害時の専門職連携」広報のご協力について（依頼）

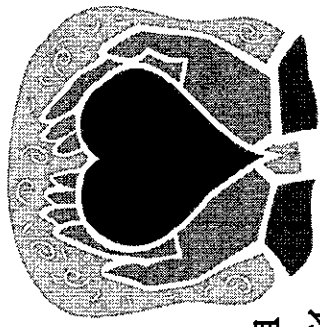
拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本学の教育研究に対しまして深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、“地域と歩む”保健福祉実践開発研究センターの活動にご賛同いただき、誠にありがとうございます。

さて、当センターでは専門職を対象とした研修事業として、本学教育の特色である「IPW（専門職連携）」「リーダーシップ」を中心テーマとした公開セミナーを企画しております。この度10月8日（土）に『災害時の専門職連携』と題しまして、別紙のとおりIPW（専門職連携）に関する公開セミナーを開催いたします。3月11日の東日本大震災を受け、東海地震が警戒されるこの地域で、減災に向けた連携・協働について共通認識を持つ機会になればと思います。

静岡県社会福祉協議会様におかれましては、災害ボランティア本部・情報センターとしての活動実績があり、また静岡県健康福祉推進ネットワーク会議の事務局として、保健医療福祉の分野でもご活躍のことと思います。つきましては本講座に関心のある方々への周知にご協力いただけましたら幸いです。何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

担当
聖隷クリストファー大学
総務部 山下
〒433-8558
静岡県浜松市北区三方原町3453
TEL 053-439-1400
FAX 053-439-1406
<http://blg.seirei.ac.jp/healthscience/>



定員
100名
先着順

参加
無料

聖隷クリストファー大学 保健福祉実践開発研究センター
2011年度公開セミナー② IPW (専門職連携) に関する公開セミナー

災害時の専門職連携 ～減災に向けて～

共催：浜松市社会福祉協議会 後援：浜松市

【日時】 2011年10月8日 (土) 13:30～16:30 受付・開場13:00～
【場所】 聖隷クリストファー大学 1409教室 (浜松市北区三方原町3453)

【プログラム】 講義と演習を行います。

13:30～15:15 講義 「災害時の専門職連携～減災に向けて～」

- 講師 ◆ 田村 由美 氏 (滋慶医療科学大学院大学 医療管理学研究科 教授)
◆ キエルト・ドウイツ氏 (ジャーナリスト)

15:25～16:30 演習 「インターネットプロフェッショナルになる

(Becoming Interprofessional)」

3つ以上の専門職による混成グループを作り、講師の提示するシナリオを
もとにIPW(専門職連携)を体験します。

【対象】 保健医療福祉の専門職者、社会福祉協議会の方、災害ボランティアコーディネーターの方、地域の防災リーダーなど。

【参加される方へ】 避難所運営における連携・協働を想定した演習にご参加いただきますので、申込時、お持ちの資格や職務内容のご記入にご協力くださいますようお願いいたします。

* 定員に達するまで、申込状況は随時ホームページに掲載いたします。
* 受講決定のご連絡は受講票の送付をもって代えさせていただきます。

災害時の避難所の運営や被害を最小限に抑える減災への取り組みにおいては、専門職やボランティア、行政等が連携・協働することが不可欠です。そして災害時は、当事者の地域住民こそが専門職なのです。

東海地震が警戒されるこの地域で、減災に向けた連携・協働について共通認識を持つことを目指します。

【講師紹介】 田村先生は、保健医療福祉の専門職連携(IPW)を学ぶ教育プログラム開発プロジェクトを立ち上げ、IPW推進のための教育・研修(IPE)を行っています。東日本大震災における避難所運営等について、被災地のキーパーソンのインタビュー映像を用いた講義と演習を行います。ドウイツ氏は、東日本大震災では地震の翌日から被災地に入り、避難所の食の支援や諸外国との支援コーディネートを行っています。被災地の生の状況をお話します。

【申込方法】

- ① インターネットでのお申し込み
大学ホームページ⇒公開講座から
- ② FAXでのお申し込み
裏面の申込用紙で053-439-1406へ

【申込締切】 9月22日(木)

【問合せ先】 保健福祉実践開発研究センター
TEL: 053-439-1400

年 月 日

聖隷クリストファー大学公開講座 FAX 申込用紙

送信先：053-439-1406

申込講座名	2011年10月8日(土) 13:30~16:30 『災害時の専門職連携～減災に向けて～』
-------	--

◆印は必ずご記入願います。

◆氏名(ふりがな)	
◆住所	〒
◆電話番号	
◆受講票の送信希望	<input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> メールアドレス ※ご希望に合わせて下欄をご記入ください。
FAX 番号	
メールアドレス	

◆後半の演習では、3つ以上の職種が混在したグループを作成します。グループ分けのために、(1)お持ちの資格、(2)現在の職務内容、(3)勤務先を教えてください。
地域で防災の役割を担っている方は「その他」で記入してください。

←災害ボランティアコーディネーターの方はこちらにチェックしてください。

(1)お持ちの資格	<input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 介護福祉士 <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士 <input type="checkbox"/> 保育士 <input type="checkbox"/> 理学療法士 <input type="checkbox"/> 作業療法士 <input type="checkbox"/> 言語聴覚士 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 養護教諭 <input type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input type="checkbox"/> 小中高等学校等教員 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> なし
(2)現在の職務内容	<input type="checkbox"/> (1)の資格での職務 <input type="checkbox"/> 事務職 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現在は職に就いていない
(3)勤務先	地域で防災の役割を担っている方はその地域・自治会名等をこの欄にご記入ください。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
この講座を何でお知りになりましたか?	<input type="checkbox"/> 案内チラシ <input type="checkbox"/> 大学ホームページ <input type="checkbox"/> 紹介 <input type="checkbox"/> その他()
これまで本学の公開講座に参加されたことがありますか?	<input type="checkbox"/> ある→講座名 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> ない
本学卒業生の場合、卒業年度と卒業学校	()年度(大学・短大・専門学校)○を付けてください。
本学卒業生で苗字が変わった場合、旧姓	

※ご記入いただいた個人情報は、本講座の運営と次回以降の講座のご案内にのみ使わせていただきます。

問合せ先：聖隷クリストファー大学 保健福祉実践開発研究センター
TEL:053-439-1400 FAX:053-439-1406